※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２６

令和８年度　保健体育科

教科	体育(専)	科目	スポーツ総合演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて健康の維持増進や自己管理の方法について学ぼう。
・スポーツ総合演習の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

2　学習の到達目標

・スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。
・スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考判断するとともに、他者に伝える力を養う。
・生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための課題研究に主体的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付け、記録や技能向上に挑戦する。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。 運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や試合の進め方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 球技の特性、各種目のルール等を理解している。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ実生活に生かせる。	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・共生などの態度を身に付ける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション・個人種目・団体種目（ネット型・ゴール型・ターゲット型）	オリエンテーション スポーツ総合演習とは 競技スポーツ ニュースポーツについて ソフトバレー・インディアカ グランドゴルフ ピロポロホッケー ペタンク	a:各種目の学習に意欲的に取り組み、運動の楽しさや心地よさを味わおうとしている。体力の違いに配慮し、仲間協力したり、自己の責任を果たそうとしている。 b:自己やチームの課題について、よりよくなるための考えを話し合おうとしている。仲間と学習する場面で体力や個々の違いに配慮した補助や運動の仕方などを見つけている。 c:仲間やチームのことを考え、お互いに協力しながら活動しようとしている。自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとしている。	・技能観察 ・スキルテスト	・ノート ・レポート ・パフォーマンス課題	・受講態度の観察 ・授業の振り返り
2学期	個人種目（ターゲット型・ネット型）	水球・アーチェリー ゴルフ講義 ゴルフ練習 打球場練習	a:各種目の学習に意欲的に取り組み、運動の楽しさや心地よさを味わおうとしている。体力の違いに配慮し、仲間協力したり、自己の責任を果たそうとしている。 b:自己やチームの課題について、よりよくなるための考えを話し合おうとしている。仲間と学習する場面で体力や個々の違いに配慮した補助や運動の仕方などを見つけている。 c:仲間やチームのことを考え、お互いに協力しながら活動しようとしている。自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとしている。	・技能観察 ・スキルテスト	・ノート ・レポート ・パフォーマンス課題	・受講態度の観察 ・授業の振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
３学期	個人種目（ネット型）	〔男子〕 バトミントン フリーテニス	a:各種目の学習に意欲的に取り組み、運動の楽しさや心地よさを味わおうとしている。体力の違いに配慮し、仲間協力したり、自己の責任を果たそうとしている。 b:自己やチームの課題について、よりよくなるための考えを話し合おうとしている。仲間と学習する場面で体力や個々の違いに配慮した補助や運動の仕方などを見つけている。 c:仲間やチームのことを考え、お互いに協力しながら活動しようとしている。自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとしている。	・技能観察 ・スキルテスト	・ノート ・レポート ・パフォーマンス課題	・受講態度の観察 ・授業の振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度